



2024年11月7日

各位

会社名 玉井商船株式会社
代表者名 代表取締役社長 清崎 哲也
(東証スタンダード・コード9127)
URL <http://www.tamaiship.co.jp>
問合せ先 取締役 松本 和成
TEL 03(5439)0260

2025年3月期第2四半期(中間期)業績予想との差異、通期業績予想の修正 及び配当予想の修正に関するお知らせ

2024年5月15日に公表した2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、2025年3月期通期の連結業績予想及び配当予想につきましても下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想数値と実績値との差異

(2024年4月1日～2024年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	3,100	470	470	360	186円50銭
実績値(B)	2,780	445	448	367	190円33銭
増減額(B-A)	▲320	▲25	▲22	7	
増減率(%)	▲10.3%	▲5.3%	▲4.7%	1.9%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	3,429	343	442	311	161円31銭

・差異の理由

日本からの航路において、貨物輸送から短期貸船を中心に運航した影響で、売上高は減少したものの、運航費が発生しないため、営業利益の減少は売上高の減少に比して小さくなりました。

2. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	6,000	640	640	420	217円59銭
今回修正予想（B）	5,300	840	830	2,520	1,305円57銭
増減額（B－A）	▲700	200	190	2,100	
増減率（％）	▲11.7%	31.3%	29.7%	500.0%	
（ご参考）前期連結実績 （2024年3月期）	6,219	870	995	731	379円00銭

・修正理由

2024年9月27日付で公表いたしました「連結子会社における固定資産（船舶）の譲渡に関するお知らせ」のとおり、当社グループ所有の外航船1隻が11月中の売船を予定しているため、下半期の動静スケジュールを見直した結果、上記のとおり修正致します。

具体的には、日本からの航路において、貨物輸送から短期貸船を中心に予定しているため、売上高は減少するものの、運航費が発生しないため、営業利益の増加を予想しております。また、上述のとおり、売船の結果第3四半期において特別利益約1,881百万円を計上するため、親会社株主に帰属する当期純利益は大幅な増加を予想しております。

なお、第3四半期以降の為替レート及び燃料油価格は下記の通り想定しております。

	前回予想 （2024年5月15日公表）		今回予想 （2024年11月7日公表）
	第3四半期	第4四半期	第3四半期以降
期中平均為替レート	1US\$=153円	1US\$=151円	1US\$=140円
予想燃料油価格	US\$680/MT	US\$680/MT	US\$680/MT

（注）上記業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

3. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 （2024年5月15日発表）	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	—	—	80.00	80.00
当期実績	—	—	—	—	—
前期実績 （2024年3月期）	—	—	—	80.00	80.00

・修正の理由

当社は、変動の激しい海運市況に備えるため、また今後の施策に備えるため、財務体質の安定を勘案しながら、各事業年度の業績に応じた利益還元として配当の維持と継続を実施すべきと認識しております。

2025年3月期の配当予想につきましては当初未定としておりましたが、上記の通期連結業績予想、2025年第1四半期取得予定の代替新造船建造資金の準備を考慮した上で財務状況を勘案し、期末配当金は1株当たり80円を予定しております。

以上